

# 情報セキュリティ特論1 ガイダンス

名古屋大学 情報基盤センター  
情報基盤ネットワーク研究部門  
嶋田 創

# ガイダンス

- 嶋田と松原豊先生の共同担当
- 講義資料(スライドなど)はNUCTから
  - 教員個人ページ側でも配布します
    - 嶋田側: [http://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/~shimada/adv\\_info\\_sec2020A/](http://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/~shimada/adv_info_sec2020A/)
    - 松原先生側: <http://www.ertl.jp/~yutaka/>
- 成績評価: レポート課題
  - 教員それぞれから課題を出します
  - 内容: 講義内容で説明された内容に関連する演習の実施、または、関連する世の中の実事例や発展事例などをサーベイしてのまとめ(細かな要件は後ほど)

# 講義スケジュール

10/5(月)	第1回	嶋田が担当
10/12(月)	第2回	嶋田が担当
10/19(月)	第3回	嶋田が担当
10/26(月)	第4回	嶋田が担当
11/2(月)	第5回	嶋田が担当
11/9(月)	第6回	松原豊先生が担当
11/16(月)	第7回	松原豊先生が担当
11/30(月)	第8回	松原豊先生が担当

# COVID-19対応

- オンサイト(IB011)とオンライン(Zoom)のハイブリッド方式
- オンサイト参加の人は着席OKの場所に座って下さい
  - 机の上に着席OKの位置に番号札が貼ってあります
    - 別途、嶋田側でも座席番号入りの着席OKマップを作っていた(幸い、着席OK位置が一致しているので併用する)
- 感染者が出た時のオンサイトでの近隣受講者を追跡するため、着席管理をNUCTの小テストで実施
  - 机の番号札(工学部設定)、もしくは、嶋田配布の座席番号(嶋田が設定)の好きな方を書いて回答して下さい
  - オンライン参加の人も「遠隔参加」「オンライン参加」と書いて回答して下さい

# 嶋田側の講義内容

## 〔計画〕

1. ネットワーク・フォレンジクス概要
2. ネットワーク・フォレンジクスで利用するセキュリティ機器と得られる情報
3. ネットワーク・フォレンジクスにおける情報統合
4. マルウェアとその種類
5. マルウェアの利用する脆弱性
6. 脆弱性挿入を減少させる開発プロセス
7. 情報セキュリティに関する法律
8. 標的型攻撃対策の組み方

このあたりは情報ネットワーク特論でやったので軽めで

# その他

- 今年はCODE BLUEの参加費が無料になっています
  - 世界トップ級の情報セキュリティ専門家の講演が聴講できる
  - 10/29-10/30にオンライン開催
  - <https://codeblue.jp/2020/>
- その他の学会会議もオンライン化に伴って聴講参加費用が大幅に下がっているので、積極的に参加するのも良い